



2021年11月25日

関係各位

株式会社ドーム

【お知らせ】 いわき FC、Jリーグ入会承認について

株式会社ドームは、本日のJリーグ理事会において、当社のグループ会社である株式会社いわきスポーツクラブ（福島県いわき市、代表取締役：大倉智）が運営するサッカークラブ、いわきFCのJリーグへの入会が承認されたことをお知らせします。いわきFCは来年、J3リーグで戦うこととなります。

当社は2015年12月に株式会社いわきスポーツクラブを設立。既存のクラブチームであった「いわきFC」の運営を引き継ぎ、16年に福島県2部リーグに参戦しました。いわきFCはその後、福島県1部リーグ、東北2部南リーグ、東北1部リーグ、日本フットボールリーグ（JFL）と毎年昇格。JFL2年目の今年は19勝8分け3敗の勝ち点65で首位に立ち、優勝を目前としております。

当社代表取締役 CEO 安田秀一のコメントは、別紙の通りです。



「Jリーグ入りを目指さない」

という挑戦的な姿勢を貫いてきましたが、Jリーグ入会の承認をいただけたこと、リーグのご寛容に、まずは心より感謝申し上げます。

あくまでいわきFCの目標は「スポーツにより地域社会を豊かにする」であり、「復興から成長へ」であり、「いわき・双葉郡を東北一の都市にする」であります。

改めて書き並べると、目眩すらしそうな壮大な目標で、実際に企業としてはここ数年、大変な困難を迎えておりました。

そんな中、田村監督率いるチームが立ちほだかる困難を一つひとつ打ち砕くように、国内屈指の厳しいリーグであるJFLにおいて、一つひとつ勝利を積み重ねてくれました。

いわきFCの運営会社である(株)いわきスポーツクラブ、親会社である(株)ドームとも、チームの積み重ねる勝利に多いなる勇気をもらい、困難に立ち向かうことができました。

あたかも「スポーツが会社を豊かにする」という状態でした。

コロナ禍により、我々の暮らしは大変厳しい状態を強いられ、多くの人々へ価値観の変化をもたらしました。

家族とすらまともに会うことができない環境の下、僕はスポーツの果たす役割、地域社会の果たすべき役割の重要性を改めて知ることになりました。

人々は、寄り添い、支え合い、励まし合い、ともに泣き、ともに笑い、温かい心と寛容性をもち、自由自在に幸せを追求すべきだと実感しました。

これからもいわきFCが、いわきや浜通りの人々の心をつなぎ、ライバルチームの地域の方々の心をも一つにするような熱い戦いを通じて社会を豊かにすること、プロサッカーチームのある街に生まれくる子供たちのかけがえのない誇りになること、そんなことを胸に抱きながら、そして何よりスポーツの可能性を信じて、皆様とともに次のステージに向かいたいと思っております。

引き続き、熱い熱いご支援、ご声援のほど宜しくお願いいたします。

安田 秀一